



こだま

令和5年4月号

先般は、当院での新型コロナウイルス感染のクラスター発生で、入院患者様をはじめ皆様には大変なご不便とご迷惑をお掛けしました事を心よりお詫び申し上げます。今回のクラスター発生、そして長く続くコロナ禍を経験して、石井病院が地域の医療インフラとして、どうあるべきかを考えさせられました。発熱外来やワクチン接種は継続してやって来ましたが、一方で通常の医療サービスを制限(入院制限など)しなければならない状況となりました。

今後、同じように大規模な感染症の流行、あるいは大きな自然災害などが起きた時に通常の医療サービスと有事の対応をいかにして両立するかが大きな課題です。

病院の使命は、どんな時でも通常の医療サービスを途切れずに提供する事と考えておりますので、課せられた問題は大きいですが、当院を利用して頂いている皆様や地域の皆様のために最大限の努力をして参りたいと思います。

新型コロナウイルス感染の流行については、やっと収束する兆しが見えてきました。しかし、終息までには道半ばです。

1日でも早く、入院患者様が自由にご家族様との面会や外出・外泊が出来る事、そして皆様が自由に集い、自由に日常を楽しめるようになる事を祈っております。

理事長 石井 幸司

オンライン資格確認（マイナ受付）を開始いたしました

事務部

令和5年4月よりマイナンバーカードによる保険確認（マイナ受付）を開始いたしました。

マイナンバーカードをお持ちの方は、受付で保険証をご提示いただかなくても、窓口を設置してある顔認証付きカードリーダーを利用することで保険の資格確認が可能となります。

☆オンライン資格確認のメリットについて☆

- **マイナンバーカードが健康保険証として利用可能となります**
あらかじめマイナポータルで保険証利用の申込みをすることが必要です。
- **限度額認定証の申し込みと提示が不要となります**
オンライン資格確認により、患者さまから保険者への申請がなくても、限度額情報を取得でき、限度額以上の医療費を窓口で支払う必要がなくなります。
- **薬剤情報、特定健診情報等の閲覧**
ご本人の同意があれば、薬剤情報や特定健診等情報が閲覧できることで、かかりつけ以外の医療機関でも患者さまの最新情報が確認でき、いつでも適切かつ迅速な診療・治療が可能となります。
- **医療保険資格確認が正確になります**
オンラインで医療保険の資格ができることで保険情報の確認が正確にできるため、受付対応がスムーズになります。
医療保険の加入状況が確認できない場合は、お声をかけさせていただく場合があります。



薬の豆知識

薬剤師 関口 史華

複数の薬を服用したときに、1つの薬が他の薬の効き目に影響することを「相互作用」といいます。また薬と薬だけではなく、お酒やたばこ、飲食物によっても相互作用が起こることがあります。薬の効き目が弱くなり十分な治療効果が得られない場合、逆に薬の効き目が強くなり思いがけない副作用が起きてしまう場合があります。

今回は薬との飲み合わせに注意が必要な食べ物、嗜好品の例をお話します。(薬の名前は商品名ではなく一般名で示しています。)

牛乳

影響する薬 : ④レボフロキサシン (抗生剤)、ミノサイクリン (抗生剤)
⑤クアゼパム (睡眠薬)

牛乳に含まれるカルシウムが抗生剤の吸収を妨げ、効き目を弱くします。クアゼパムのような油に溶けやすい性質を持つ薬と、脂肪分を多く含む牛乳などを一緒にとると、薬の吸収が良くなり効果が強く出過ぎてしまいます。食事の後2時間以上は間隔を空けましょう。

グレープフルーツ

影響する薬 : ⑥アムロジピン (高血圧の薬)
ピタバスタチン (脂質異常症の薬)
⑦トリアゾラム (睡眠薬)
カルバマゼピン (てんかんの薬)



グレープフルーツに含まれている成分(フラノクマリン)が薬の代謝を妨げ、効き目が強く出過ぎてしまいます。高血圧の薬であれば血圧が下がりすぎて倒れてしまう恐れがあります。

タバコ

影響する薬 : ⑧インスリン (糖尿病の薬)
テオフィリン (喘息の薬)
アセトアミノフェン (解熱鎮痛剤)
⑨オランザピン (統合失調症の薬)



タバコに含まれるニコチン等の成分が薬の代謝を活発にすることで、効き目が弱くなります。薬を飲んでいる間に禁煙を始める方も、薬の効き目に影響を与えることがあるため、医療関係者に相談が必要です。

お酒

影響する薬 : ⑩トリアゾラム (睡眠薬)
⑪クロルフェニラミン (風邪薬)
⑫グリメピリド (糖尿病の薬)
⑬インスリン (糖尿病の薬)



多数飲酒により薬の効き目が強くなります。睡眠薬では翌朝眠気が強く残り、ふらつきが現れる恐れがあります。糖尿病薬では低血糖になる恐れがあります。